

お名前	田中 そうじ (たなか そうじ)	
(年齢) 64歳	(所属党派) 民進党	
連絡先	電話	072-652-5551
	Fax	072-652-5552
	E-mail	tanaka-soji@asahi-net.email.ne.jp
WEBサイト	http://souchan1952.asablo.jp/blog/	

【茨木市議会議員選挙にあたっての立候補予定者への公開質問内容】

(ご回答の要領…①各質問に記述の要領により、ご回答をお願いします。

②ご意見等がある場合は、自由記述欄あるいは2枚目の余白部分にご記入ください。

質問(1)：「茨木市議会基本条例」について、どのように考えられますか(?)。

〔(A)・(B)・(C)のどれか、該当する□内に✓をご記入ください。〕

(A) 議会の改革・活性化を図るにふさわしい条例である。

(自由記述：)

)

(B) 議会の改革・活性化には、さらに検討すべき点がある。

(自由記述：条例制定後5年を経過し、改正も含め検討の余地があると考えています。)

(C) 本市議会にとってふさわしい条例でない。

(自由記述：)

)

質問(2)：茨木市議会活動・運営は、市民の期待に答えていると考えられますか(?)。

案内文で触れている「みえる議会」・「わかる議会」・「いかす議会」について、市民の視点では、次のような姿が望まれますが、それぞれに関し、どのように評価されているでしょうか(?)。

「みえる議会」…茨木市議会の実態を知り、議員活動や議会運営への関心を高められるよう、広報の充実などにより、市民に開かれ、身近な議会であること。

「わかる議会」…議会の存在意義や実績を理解し、問題意識を深められるよう、多様な対話機会の設定などにより、市民に説明責任がなされ、信頼される議会であること。

「いかす議会」…市民が責務を自覚するなか、QOL(生活の質)が向上できるよう、議会制度における参画の拡充・活用により、市民が参加・協働のできる議会であること。

〔それぞれの実現度を5段階(※)で評価のうえ、[]内に該当する段階のマークをご記入ください。〕

(※)5段階：充分実現している＝[◎]、実現できている＝[○]、検討すべき点がある＝[△]、あまり実現していない＝[×]、評価できない＝[－]

「みえる議会」について… [△] (自由記述：委員会のインターネット中継なども実現へ。)

「わかる議会」について… [△] (自由記述：議会報告会の開催形式、内容の検討を進めたい。)

「いかす議会」について… [△] (自由記述：条例制定が前提とはなるが、付属機関などの設置時において協働の取り組みを実現することは有意義だと考えます。)

質問(3)：議員活動にあたっては、どの点を重視されますか(?)。

〔以下の10項目のうち、特に重視される活動を5つ選択し、該当する□内に✓をご記入ください。〕

- | | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 地元住民の要望・意見を聞く活動 | <input type="checkbox"/> 所属会派中心の合意形成に努める活動 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 行政運営を監視・評価する活動 | <input checked="" type="checkbox"/> 議員間の自由な討論を充実する活動 |
| <input type="checkbox"/> 市民に議会活動の報告をする活動 | <input checked="" type="checkbox"/> 市民全体の福祉向上を目指す活動 |
| <input type="checkbox"/> 自らの資質向上に努める活動 | <input checked="" type="checkbox"/> 議会の改革・活性化を図る活動 |
| <input type="checkbox"/> 市民全体の奉仕者としてふさわしい活動（自由記述：_____） | |
| <input type="checkbox"/> 本市の現在及び将来を見据えての活動（自由記述：_____） | |

◆【立候補されるにあたってのご決意や前掲質問に関するご意見等をご記入ください。】

私は初当選以来、市民の一人の議員としての活動が基本と考えてきました。議員は決して特別な存在ではないと思っているからです。もちろん、その分野のプロとしての自覚や矜持を持ち、ふさわしい学びを行う事が当然の前提であることは言うまでもありません。

今後も地域においてはそこで暮らす一人の市民として、その地域に必要な施策を地域の皆さんと共同して実現する取り組みを行っていきたいと思います。

また、議員としては施策として実現すべき多くの市政課題の取り組みとともに、このような実践で得られた知識や経験も市全体の政策を考えていくための一つの方策としたいとも思うものです。（過去にも公民館や自主防災活動などにおいては議会での議論と地域での実践とを相互に関連させて行ってきたと思っています。）これからもこの立場で茨木市の発展、施策の充実に取り組みたいと決意いたしております。

最後に、ご質問頂いていた議会基本条例など議会改革について少し記したいと思います。

私は、茨木市議会の議会改革の取り組みは着実な歩を進めていると思っています。これは何も私が議会改革推進委員会の委員長を務めさせていただいたから言っているのではありません。

議会基本条例制定の取り組みを通じ、確実に議会の活性化は前進したと思っています。議員同士が公式、非公式を問わず、様々な場でお互いの立場を認め合いながら議論を行う機会が増えました。議会改革の過程そのものが議会の活性化に大いに貢献していると感じています。

まだまだ、道半ばだとは思いますが、議会改革の取り組みは常に進行形の取り組みとして行われるものだと考えておりますので、議会として継続した取り組みを進められるよう、私もその立場で努力していきたいと考えております。

以上